

2018年8月29日

電通、ダイバーシティ&インクルージョン社会に向けた教育研究活動で筑波大と連携 日本初の学位取得課程設置に向けた教育プログラム開設を支援

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）は、筑波大学（所在地：茨城県つくば市、学長：永田 恭介）と連携し、ダイバーシティ&インクルージョン社会（各人の多様な個性を尊重し、すべての人の社会参加を目指す考え方）に向けた人材の育成とソリューション開発を目指す連携協定を締結しました。

本協定では、社会の多様化に伴い注目の高まるダイバーシティ&インクルージョンの学問としての確立と一層の浸透を目的に、これまで先進的な研究・取り組みを行ってきた筑波大学を中心とするアカデミックと、当社が培ってきた知見とノウハウを掛け合わせた双方の視点から、主に人材育成や多様な個人に向けた商品・サービス開発、コミュニケーションにおけるダイバーシティ&インクルージョン社会の実現を促進していきます。

これまで当社は、2012年の電通ダイバーシティ・ラボの設立以来、ユニバーサルデザイン・フォント、LGBT 調査などに注力してきましたが、日々変化するダイバーシティ領域を統合的な概念として捉え直し、以下の内容で筑波大学と連携していくことにしました。

主な連携内容：

●人材の育成・輩出

Chief Diversity Officer(CDO)人材の育成について、学位取得が可能な専門教育課程の設置を視野に取り組みを行う。中長期的に、企業のマネジメント層およびマネジメント候補者を対象に修士号 MDA (Master of Diversity Administration) の取得を可能とする社会人対象の教育プログラムの設置等について検討を進めていく。

筑波大学では新たな学問領域としてのダイバーシティ・サイエンス（下図参照）の創設と、当分野で日本初となる学位プログラムの設置を目指しており、電通もこの取り組みを支援していきます。

●新たなソリューションの開発

商品・サービス開発やコミュニケーションの領域において今後さらにニーズが高まっていくダイバーシティ&インクルージョン視点について、研究の推進と実践による先進ノウハウの形成、企業や行政の課題解決のためのソリューション開発を図る。

こうした取り組みを広く知っていただくため、パラリンピック・スポーツやビジネスの第一線で活躍される方々を招いた公開シンポジウムならびに今年秋からは学生・社会人向けのエクステンション講座を共同で企画し、実施していきます。

講座に関する情報については、<http://extension.sec.tsukuba.ac.jp/lecture/> をご覧ください。

<ダイバーシティ・サイエンス：4つの柱×4つのアプローチ>

		4つの柱			
		障害 (Challenges & Disabilities)	ジェンダー (Gender)	民族・文化 (Multi-culture)	ジェネレーション (Cross Generation)
4つのアプローチ	商品・サービス開発	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインの応用 障害者の視点導入によるサービス改善 	<ul style="list-style-type: none"> 多様なニーズに対応する商品、サービスの開発、新たな市場創造 	<ul style="list-style-type: none"> 観光、インバウンド対応 多言語対応サービス 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉領域におけるIT、AIの活用、商品・サービス開発 多世代を結ぶ商品・サービス開発
	人材・組織マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 多様性を強みに変える組織統治 障害者雇用における能力開発 	<ul style="list-style-type: none"> 組織内における適切な環境整備 職場のALLY(支援者)としてのあり方 	<ul style="list-style-type: none"> グローバル企業経営における人材ダイバーシティ政策 	<ul style="list-style-type: none"> 世代の多様性の最適活用を行うための組織マネジメント ものづくり分野における技術承継
	政策	<ul style="list-style-type: none"> 障害者の社会参画推進に関する次代のモデル提示 社会全般でのアクセシビリティ確保 	<ul style="list-style-type: none"> 性的少数者に関わる諸制度、法的枠組みの整備 教育現場における適切な配慮 	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティによる在留外国人の包摂 難民・移民政策 	<ul style="list-style-type: none"> 超高速化社会における都市/地方のシステム/インフラの最適化 社会課題としての認知症に関する取組
	情報・コミュニケーション	<p>今後対応が求められる様々な社会課題に対し、4つの柱×4つのアプローチに基づき、アカデミック+実学の視点でテーマを設定</p>			

以上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部
 湊、升森 TEL : 03 - 6216 - 8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 ダイバーシティ・サイエンスチーム
 Email : diversity-science@dentsu.co.jp